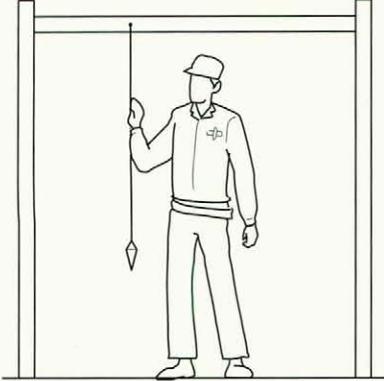


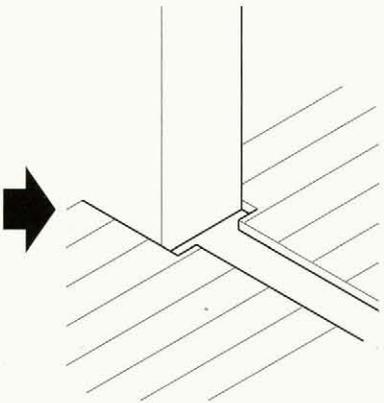
室内引戸(木造用・非木造用) ①

■施工フロー

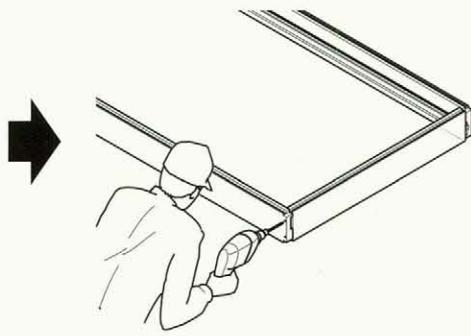
1 水準器・下げ振り等で開口部の水平・垂直を確認してください。



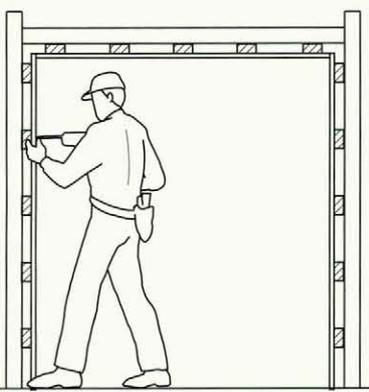
2 (埋込敷居使用の場合) 床を張ります。



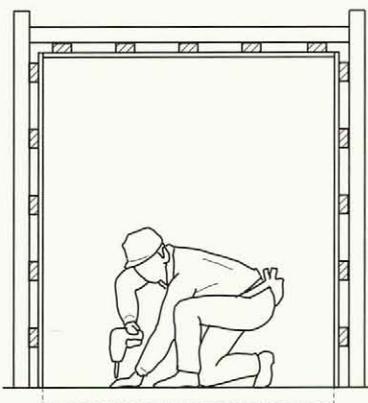
3 上枠・縦枠を組みます。薄敷居を使用する場合は、薄敷居も組みます。埋込敷居を使用する場合は、縦枠を12mmカットします。



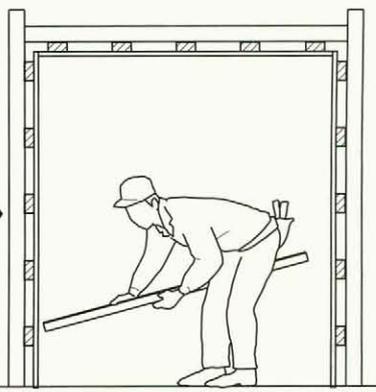
4 枠と柱・間柱・まぐさとの間に隙間をつくり、かい木を入れます。枠をねじと木工用ボンドで躯体に固定します。



5 (埋込敷居の場合) 埋込敷居をねじで固定します。



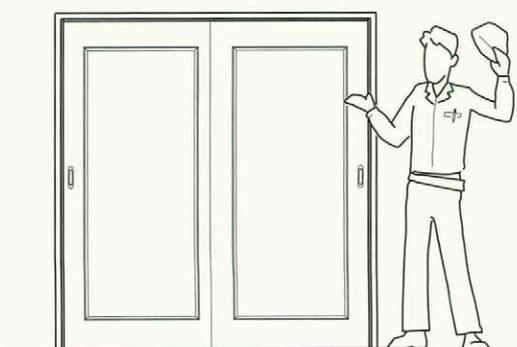
6 下レールを取付けます。



7 ケーシング取付け後、本体を吊込みます。



8 最後に建付け調整を行ってください。



お願い

施工時の建具養生等、粘着テープ類の直貼りはお止め下さいますようお願い申し上げます。

建具類の表面シートはトップコートとよばれる表面強化により保護されています。ただし、粘着力の強いテープ(ガムテープ・養生テープなど)を長い時間、建具表面などに直貼りしますと、そのテープをはがす際、表面シートを傷めたり、またテープそのものの粘着剤が表面に付着したまま残ることがあります。

商品の色は、印刷の特性上、実物とは多少異なる場合がございますのでご了承ください。
掲載価格には、消費税、ガラス代(ガラス組込商品を除く)、組立代、取付費、運賃等は含まれておりません。

商品特長
商品一覧

- 室内ドア
- 室内引戸
- クローゼット
ドア
- 戸襖

規格表

- 室内ドア
- 室内引戸
- クローゼット
ドア
- 戸襖
- 有償部品

特注
対応品

ガラス寸法

基本寸法
納まり図

組立施工説明
お手入れ方法

発注書

用語解説
索引

■施工される方へのお願い

●本説明書で使われているマークには以下のような意味があります。

- ▲注意 ……取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負う危険および物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

■施工上のお願

- 枠取付けの際は、水準器・下げ振り等で水平・垂直を確認してください。
- 枠組立て後、取付けまでの持ち運び時に、ゆがみ、ねじれ等のないよう運搬してください。ゆがみ、ねじれ等があると、枠に割れが発生する恐れがあります。
- 枠の取付け時には、ゆがみ・ねじれ等のないよう(特に中縦枠)施工してください。
- 造作材・建具枠を取付ける時は、必ず木工用ボンドを併用してください。かい木を使用する場合は、かい木の両面に木工用ボンドを塗布してください。
- 本製品のねじ締付け時には、クラッチ付きドライバーを使用してください。締付けトルクが強すぎると、ねじが空転したり、ねじの頭がとんだり、つぶれたりする場合があります。
- 本製品の組立て・施工時には、同梱の指定ねじを使用してください。他のねじを使用すると、部品・部材の脱落や枠の垂下がり・ゆがみ等の原因となります。(本説明書内で「現場手記」と記されている場合は除きます。)

■部品・部材の明細

*枠はノックダウン、本体は完成品

引違い(2枚・3枚・4枚)建用本体	引違い(2枚・3枚・4枚)建用枠	引違い(2枚・3枚・4枚)建用敷居
	<ul style="list-style-type: none"> ●上レール ●縦枠(2本) ●召合わせパッキン(3本) ●鴨居 	<ul style="list-style-type: none"> ●下レール(2枚建・4枚建は2本、3枚建は3本) ●薄敷居 <p>または</p> <ul style="list-style-type: none"> ●下レール(2枚建・4枚建は2本、3枚建は3本) ●埋込敷居
1枚梱包×2：引違い用 1枚梱包×3：3枚建用 1枚梱包×4：4枚建用 (ガラス扉はR・L)1本ずつ1枚梱包)	引違い(2枚・3枚・4枚)建用ケーシングタイプのみ	
	<ul style="list-style-type: none"> ●上レール ●召合わせパッキン(3本) ●小縦枠(2本) ●中縦枠(2本) ●鴨居 	<ul style="list-style-type: none"> ●下レール ●薄敷居 <p>または</p> <ul style="list-style-type: none"> ●下レール ●埋込敷居
1枚梱包×2 (ガラス扉はR・L)1本ずつ1枚梱包)	引分け用ケーシングタイプのみ	※4枚建・引分けには召合わせパッキンが同梱されます。
	<ul style="list-style-type: none"> ●上レール ●小縦枠 ●中縦枠 ●縦枠 ●鴨居 	<ul style="list-style-type: none"> ●下レール(1本(片引き) 2本(片引き2枚建) 3本(片引き3枚建)) ●薄敷居 <p>または</p> <ul style="list-style-type: none"> ●下レール(1本(片引き) 2本(片引き2枚建) 3本(片引き3枚建)) ●埋込敷居
1枚梱包×1：片引き用 1枚梱包×2：片引き2枚建用 1枚梱包×3：片引き3枚建用	片引き用ケーシングタイプのみ	

▲注意

- 本体吊込み後、本体が鴨居に5mm以上かかっている事を確認してください。本体が枠から外れ易くなり、ケガや故障の原因になります。
- 建付け調整後、本体の鴨居へのかかりが十分か、本体と縦枠の上・下部のチリが均等か、確認してください。そうでない場合、本体が外れるおそれがあります。
- 本体に寄りかからないでください。無理な力が加わると、本体が枠から外れ易くなり、ケガや故障の原因になります。

- 造作材・建具枠の下地材には、必ず乾燥材(含水率20%以下)を使用し、湿潤材は使用しないでください。
- 壁内の通気が悪く、内部結露が発生するおそれがある場合は、防水処理をしてから施工してください。
- 枠の組立て後、ねじれ・引っ張りなど無理な力を加えないでください。破損する原因になります。
- 造作材・建具枠と柱・間柱・まくさとの間には必ず隙間をつくり、かい木を入れてください。かい木には、合板等の乾燥材を使用し、湿潤材は使用しないでください。
- 造作材・建具枠をコンクリートやモルタル(床面)に直付けしないでください。やむを得ず直付けする場合は、造作材・建具枠木口と床面の間に、必ず防水処理をしてください。

■枠セット

	引違い	片引き	引分け	4枚建	3枚建	片引き2枚建	片引き3枚建
鴨居	1	1	1	1	1	1	1
縦枠	2	1	-	2	2	1	1
中縦枠	-	1	2	-	-	1	1
小縦枠	-	1	2	-	-	1	1
上レール	1	1	1	1	1	1	1

	引違い	片引き	引分け	4枚建	3枚建	片引き2枚建	片引き3枚建
敷居	1	1	1	1	1	1	1
下レール	2	1	1	2	3	2	3

部品セット	引違い	片引き	引分け	4枚建	3枚建	片引き2枚建	片引き3枚建
引違い用片引き用	1	-	-	-	-	-	-
引分け用4枚建用	-	-	-	-	-	-	-
3枚建用片引き2枚建用片引き3枚建用	-	-	-	-	1	-	-

■部品セット明細

(引違い・片引き共通)(木造・非木造用共通)

組立てねじ DNビス(皿木ねじ)φ3.8×65	4本
鴨居取付け用なべタッピンねじφ4×40	5本
縦枠取付け用キャップ取付け皿木ねじφ4.5×50	12本
縦枠躯体取付け皿木ねじ用ねじ頭キャップφ18	12個
穴埋めシールシート(非木造用のみ)	2枚

(3枚建・4枚建・引分け・片引き2枚建・片引き3枚建共通)(木造用)

組立てねじ DNビス(皿木ねじ)φ3.8×65	4本
鴨居取付け用なべタッピンねじφ4×40	9本
縦枠取付け用キャップ取付け皿木ねじφ4.5×50	12本
縦枠躯体取付け皿木ねじ用ねじ頭キャップφ18	12個

(引違い・3枚建・4枚建/薄敷居用)

組立てねじ DNビス(皿木ねじ)φ3.8×65	4本
-------------------------	----

(片引き・引分け/薄敷居用)

組立てねじ DNビス(皿木ねじ)φ3.8×65	6本
-------------------------	----

(引違い・3枚建/埋込敷居用)

敷居取付け用なべタッピンねじφ4×40	6本
---------------------	----

(片引き/埋込敷居用)

敷居取付け用なべタッピンねじφ4×40	6本
中縦枠埋込敷居スペーサー	1個

(4枚建/埋込敷居用)

敷居取付け用なべタッピンねじφ4×40	9本
---------------------	----

(引分け/埋込敷居用)

敷居取付け用なべタッピンねじφ4×40	9本
中縦枠埋込敷居スペーサー	2個

■取付け範囲(単位:mm)

対象壁厚	ケーシングタイプ				木造用ノンケーシングタイプ				非木造用ノンケーシングタイプ	
	薄壁用	厚壁用	3枚建・片引き2枚建	片引き3枚建	NC156	NC171	NC180	NC210	NC90	NC115
	111~141	142~170	146~176	186~216	116~130	131~145	146~160	170~190	50~75	76~100

室内引戸(木造用・非木造用)②

商品特長
商品一覧

室内ドア

室内引戸

クローゼット
ドア

戸襖

規格表

室内ドア

室内引戸

クローゼット
ドア

戸襖

有償部品

特注
対応品

ガラス寸法

基本寸法
納まり図

組立施工説明
お手入れ方法

発注書

用語解説
索引

開口部の確認

●開口部の水平・垂直を確認してください。
※開口部寸法が下記寸法になっていることを確認してください。

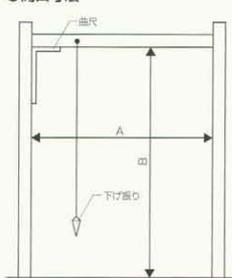
開口寸法A	製品寸法W+10mm
開口寸法B	製品寸法H+5mm

●壁厚の違いによる 枠とケーシングの組み合わせ

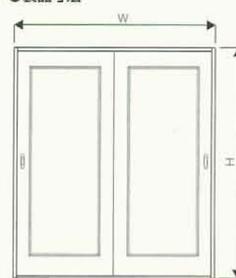
(単位: mm)

ケーシング (定寸法)	対応壁厚
8	111~121
14	122~133
19	134~141
8	142~148
14	149~160
19	161~170
8	146~156
14	157~168
19	169~176
8	186~196
14	197~208
19	209~216

●開口寸法



●製品寸法



●床の張り方

【床先張り(枠後付け)の場合】

●引違い・3・4枚建

※床材は、柱芯(建具芯)を中心にa寸法あけて張ってください。

(単位: mm)

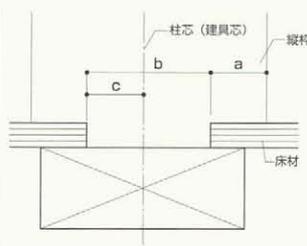
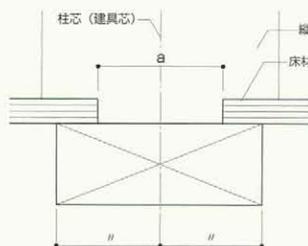
枠機種	a寸法
引違い・4枚建	60
3枚建	96

●片引き・引分け

※床材は、柱芯(建具芯)より引き込み側にb寸法あけて張ってください。
柱芯と建具芯が合っていない場合は、縦枠端部よりa寸法内側に入った所にb寸法あけて張ってください。

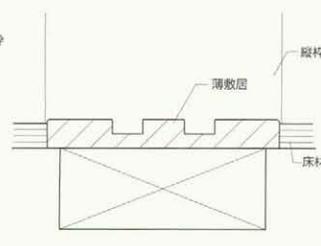
(単位: mm)

枠機種	a寸法	b寸法	c寸法
NC156	48	30	0
NC171	55.5	30	0
NC180	60	30	0
C付115(薄壁用)	27.5	30	0
C付142(厚壁用)	41	30	0
NC片引き2枚建	37	60	7
NC片引き3枚建	31.5	96	22.5
C付片引き2枚建	27.5	60	12.5
C付片引き3枚建	32	96	33



【床後張り(枠先付け)の場合】

※枠取付け後、縦枠・薄敷居にそって床材を張ってください。



●取付け順序

1 枠の組立て (3枚建・4枚建枠は引違い枠に準じる) (引分け・片引き2枚建・片引き3枚建は片引き枠に準じる)

【床先張り(枠後付け)の場合】

※埋込敷居を使用してください。

●図のように、各部材を組み合わせ、同梱のねじ(DNビス(皿木ねじ)φ3.8×65)で固定します。
※非木造用90mm枠幅の場合は、各ねじ頭に穴埋めシール(同梱)を張ってください。

【埋込敷居】

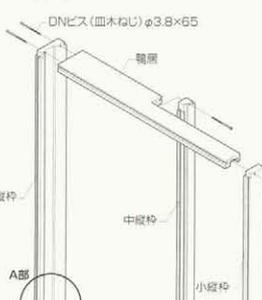
●片引き・引分け

●引違い・4枚建・片引き2枚建

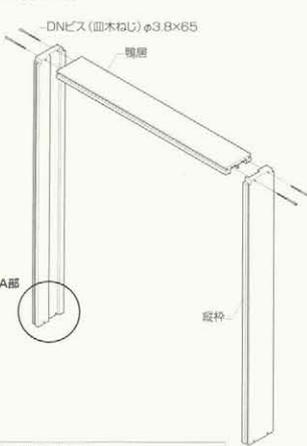
●3枚建・片引き3枚建



●片引き枠



●引違い枠



【A部詳細図】

※縦枠(斜線部)を切断してください。

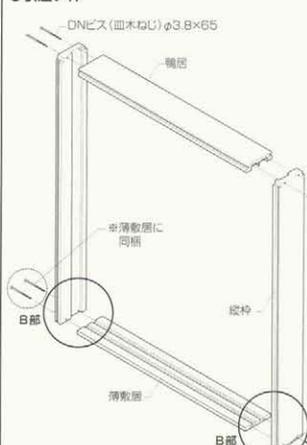


【床後張り(枠先付け)の場合】

※薄敷居を使用してください。

●図のように、各部材を組み合わせ、同梱のねじ(DNビス(皿木ねじ)φ3.8×65)で固定します。
※非木造用90mm枠幅の場合は、各ねじ頭に穴埋めシール(同梱)を張ってください。

●引違い枠



【B部詳細図】

※縦枠(下穴加工済み)を切断せずに使用してください。



【薄敷居】

●片引き・引分け

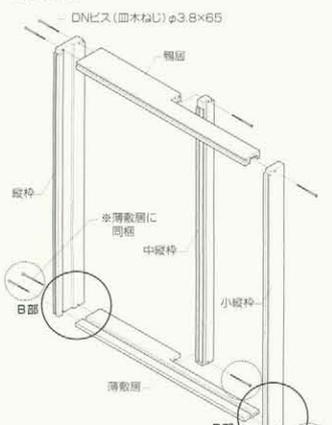
●引違い・4枚建

●3枚建

●片引き2枚建

●片引き3枚建

●片引き枠



※このねじについてのみ、非木造用90mm枠幅の場合でも、穴埋めシールは不要になります。

商品特長
商品一覧

- 室内ドア
- 室内引戸
- クローゼット
ドア
- 戸襖

規格表

- 室内ドア
- 室内引戸
- クローゼット
ドア
- 戸襖
- 有償部品

特注
対応品

ガラス寸法

基本寸法
納まり図

組立施工説明
お手入れ方法

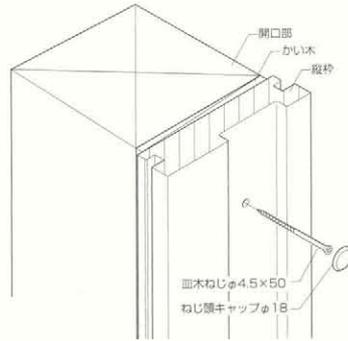
発注書

用語解説
索引

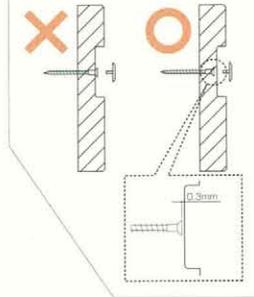
2 枠の取付け

開口部と、縦枠・(中縦枠・小縦枠)・上枠との間にかい木を入れて取付けます。

- 鴨居
※鴨居はなべタッピンねじφ4×40で固定してください。
- 縦枠(片引き2・3枚建を除く)
※皿木ねじφ4.5×50で固定し、ねじ頭キャップφ18をはめ込みます。

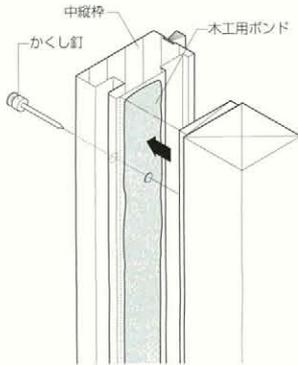


※皿木ねじは必ず縦枠の戸しゃくり面より0.3mm程度ねじ込んでください。扉本体を傷付ける原因となります。



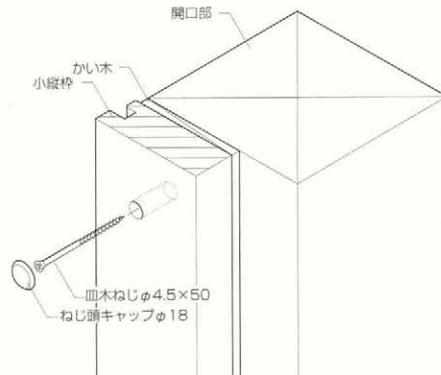
●中縦枠

※裏面に木工用ボンドを塗布し、専用のかくし釘で固定します。



●小縦枠及び片引き2・3枚建用縦枠

※皿木ねじφ4.5×50で固定し、ねじ頭キャップφ18をはめ込みます。

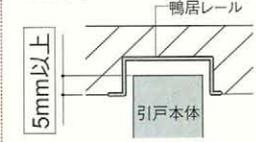


【お願い】

※片引き・引分けの建具引込み部の半壁は、枠を開口部に取付けてから施工してください。

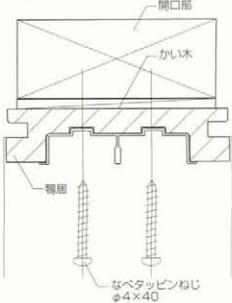
▲注意

- 枠の取付け時には、ゆがみ・ねじれ等のないよう(特に中縦枠)注意してください。
- 本体吊込み後、本体が鴨居に5mm以上かかっている事を確認してください。かかりが5mm未満の場合には建付け調整を行なってください。本体が枠から外れ易くなり、ケガや故障の原因となります。



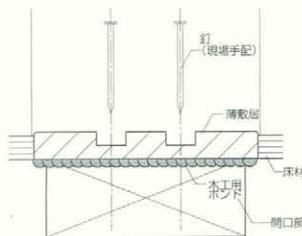
【床後張り(枠先付け)の場合】

※なべタッピンねじφ4×40で固定します。



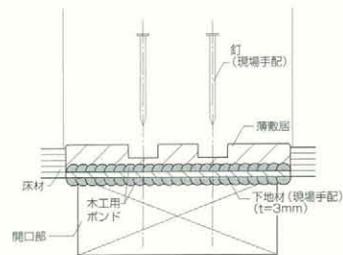
●床材厚さ12mm

※必ず薄敷居に木工用ボンドを付け、躯体に固定してください。
※釘は端部より100mm離し、450mmピッチで木工用ボンドと併用して取付けてください。



●床材厚さ15mm

※必ず薄敷居と下地材に木工用ボンドを付け、躯体に固定してください。



室内引戸(木造用・非木造用)③

商品特長
商品一覧

室内ドア

室内引戸

クローゼット
ドア

戸換

規格表

室内ドア

室内引戸

クローゼット
ドア

戸換

有償部品

特注
対応品

ガラス寸法

基本寸法
納まり図

組立施工説明
お手入れ方法

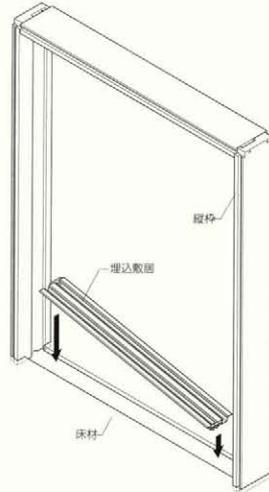
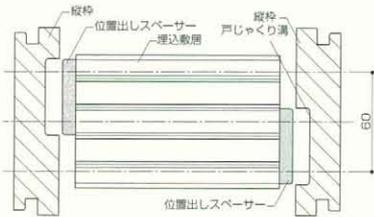
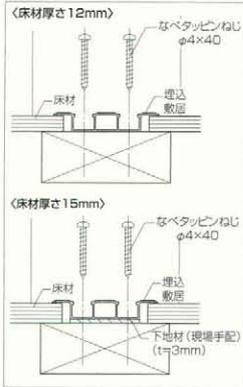
発注書

用語解説
索引

【埋込敷居の取付け】

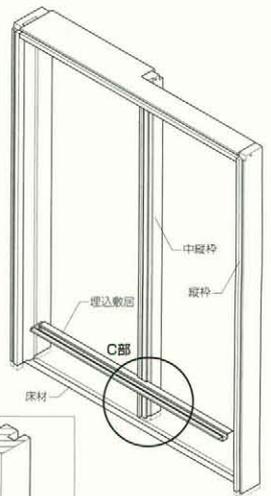
●引違い枠

(3・4枚建枠は引違い枠に準じる)
①埋込敷居に付いている位置出し
スペーサーを、縦枠の戸じやく
り溝に合わせます。
②同梱のねじで固定します。



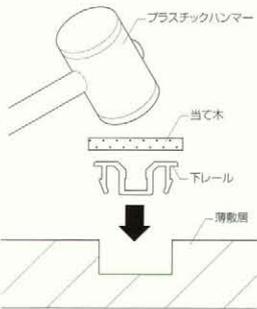
●片引き枠

(引分け、片引き2・3枚建は
片引き枠に準じる)
①埋込敷居同梱の中縦枠埋
込敷居スペーサーを中縦
枠の隙間にに入れてくださ
い。
②埋込敷居の切欠きを中縦
枠に合わせます。
※以下は引違い枠を参照し
てください。

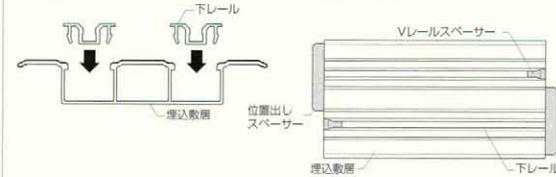


3 下レールの取付け

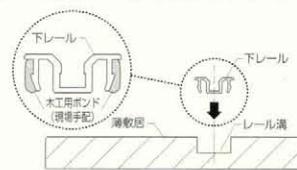
●敷居の溝にプラスチックハンマー等
でたたき込んで固定します。



【埋込敷居の場合】※下レールは、下図の向きで取付けてください。



※木工用ボンドは、レール溝にガタのある場合に使用してください。

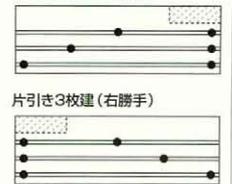


※片引き2・3枚建の下レールは、プレーキ加工の位置がそれぞれ
異なりますので、下図に従って取付けてください。

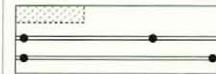
片引き2枚建(左勝手)



片引き3枚建(左勝手)



片引き2枚建(右勝手)



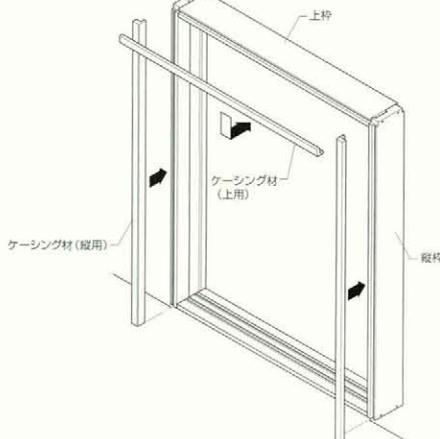
片引き3枚建(右勝手)



●...小壁部分
●...プレーキ加工位置

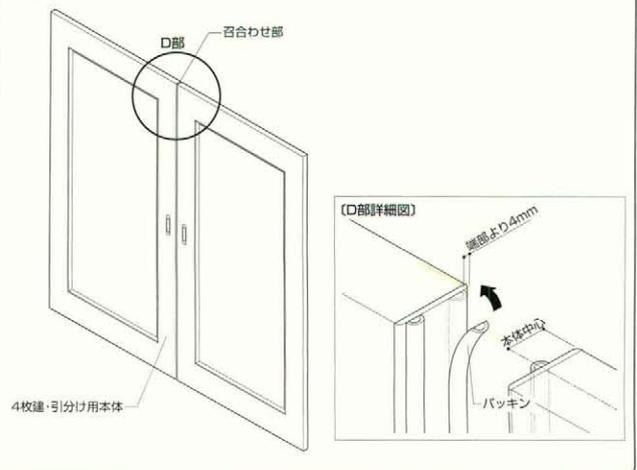
4 ケーシング材の取付け(ケーシングタイプのみ)

※壁材・床材を仕上げたからケーシング材を取付けてください。
①別梱のケーシング材を現場寸法に合わせて切断します。(上枠
用は枠に合わせてあらかじめカットしてあります。)
②枠のケーシング溝へケーシング材を差込みます。
③ケーシング溝とケーシング材裏面に木工用ボンドを塗布し、ケー
シング材を固定します。



■召合わせパッキンの取付け(4枚建・引分けのみ)

※4枚建・引分け用本体の召合わせ部に、枠と同梱のパッキンを取付けます。パッキン裏面の
シートをはがし、5kg程度の力で手で押して張付けてください。(パッキンは枠のダンボ
ールに入っています。)



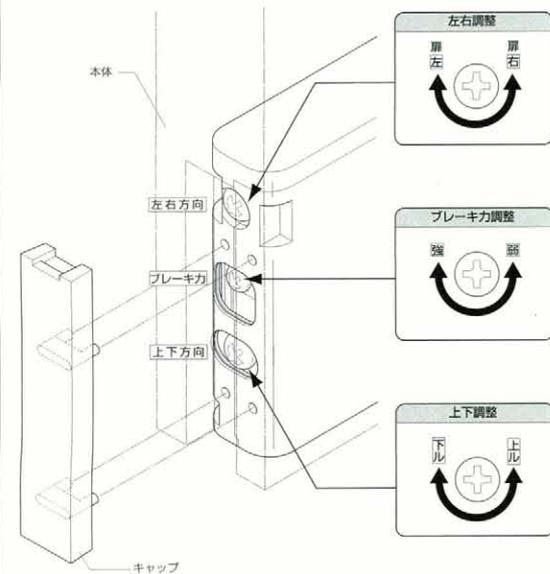
■建付け調整

■引戸本体の建付け調整

●本体には、上下方向および前後方向およびブレーキ力の調整機能が付いています。

上下調整 (調整幅+4mm、-1mm)

●本体両下端のキャップを外し、上下調整ねじを左に回すと本体が上がり、右に回すと本体が下がります。調整後はキャップを付けてください。



ブレーキ力調整

●本体両下端のキャップを外し、ブレーキ力調整ねじを右に回すとブレーキ力が強まり、左に回すとブレーキ力が弱まります。なお、ブレーキ力調整は上下調整終了後に行ってください。調整後はキャップを付けてください。

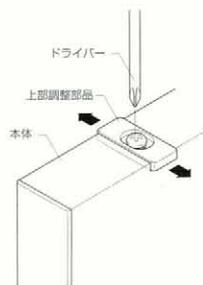


前後調整 (調整幅±2mm)

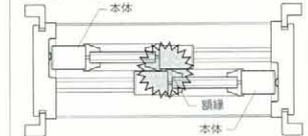
①本体両下端のキャップを外し、前後調整ねじを右に回すと本体が左に動き、左に回すと右に動きます。調整後はキャップを付けてください。

②本体上端の上部調整部品のねじをゆるめ、①で調整した分だけ上部調整部品をずらし、ねじを締め直します。(本体が常に垂直になるように調整してください。)

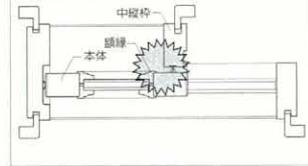
※前後調整する場合は、本体同士がぶつからないようにご注意ください。又、本体と中縦枠モヘアが接触しすぎて、開閉が重くならないよう調整ください。



●引違い・3枚建・4枚建

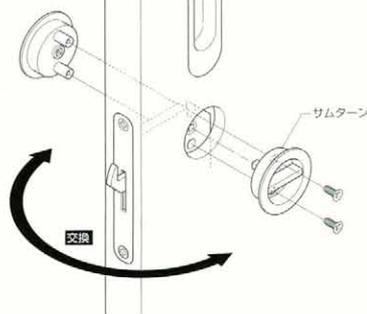


●片引き・引分け



■引戸錠の向きについて

※引戸錠 (取付け済み) のサムターンが部屋内にきていない場合、図のように向きを変えてください。



商品特長 商品一覧

室内ドア
室内引戸
クローゼット
ドア
戸襖

規格表

室内ドア
室内引戸
クローゼット
ドア
戸襖
有償部品

特注 対応品

ガラス寸法

基本寸法
納まり図

組立施工説明 お手入れ方法

発注書

用語解説
索引